



# くりみっ子

令和3年 8月27日 <第5号>

東近江市立能登川北小学校

<http://www2.higashiomi.ed.jp/notkitasho/>

文責 校長 北村 定治

学校教育目標 共に高まり合い、心豊かにたくましく生きる児童の育成

## あきらめなければ夢はかなう！

今日から、2学期がスタートしました。東京ではこの夏休み期間中に、日本では57年ぶりのオリンピックが開かれ、全国の人々に様々な感動を与えました。その一つのエピソードとして、ソフトボールチームが13年ぶりの金メダルを勝ち取った時のピッチャーであった上野由岐子さんが、勝利後のインタビューで次のようなことを語っています。

「13年という年月を終えて、やっぱり最後、あきらめなければ夢はかなうということ、たくさんの方々に伝えられたと思うので、これからソフトボール競技は、次回からなくなってしまいますけど、またあきらめることなく、前に進んでいけたらいいと思います」と。

本校でも、子どもたちに伝えている合言葉「く・り・み・の・こ」（く：苦勞しよう汗を流そう学校づくりに り：立派にあいさつ明るい笑顔 み：みんなで築こう北小の伝統 の：伸ばそう学力つけよう体力 こ：根気が一番北小の子ども）につながるところがあります。特にあきらめない心はありとあらゆることへ達成のための大事な要素です。アンジェラ・ダックワース著のGRIT(やり抜く力)の中でも、「成功する者」と「失敗する者」を分けるものについて次のように述べています。『努力をしなければ、たとえ才能があっても宝の持ち腐れ。努力をしなければもっと上達するはずのスキルもそこで頭打ち。努力によってはじめて才能はスキルになり、努力によってスキルが生かされ、様々なものを生み出すことができる』と。

みなさんにオリンピック選手になってほしいと言っているわけではありません。日ごろの生活の中で何に目標を置いて、その達成に向けて「やり抜く力」があれば達成できるということです。ですから、みなさんが今もっている夢や目標に向かってあきらめずに取り組んで、達成できる成功体験をぜひ積んでほしいと思います。

2学期始業にあたって、もう一つ考えておきたいのは、新型コロナウイルスへの感染予防です。夏休みに入る前と今では状況がずいぶん変わってきました。全国的にも変異株が猛威を振るい、滋賀県でもそして東近江市でも急激な感染拡大が続いています。この拡大の真ただ中で、始業を迎えました。感染予防対策としては何も新しいことをするわけではありません。わたしたちに必要なのは「自分たちの命を自分たちで守る」という意識です。この危機的な状態の中、学校という環境でどう過ごせば、少しでも感染を予防することができるのかを考えていく必要があります。意識を高くもって、学校や家庭・地域が協力し合ってこの感染予防に取り組んでいく必要があると考えています。保護者の皆様、地域の皆様、よろしくお願ひします。

## 始業にあたって感染予防対策でのお願い

2学期の始業にあたりまして、滋賀県には緊急事態宣言が9月12日まで発出され、さらに、滋賀県の地域の感染レベルも「レベル2」に引き上げられています。そうしたことを受け、学校では始業にあたって再度基本的な感染予防の徹底をおこないます。保護者の皆様の理解と協力をお願いします。（詳細は、後のページに掲載）

### 【学校で再度指導すること】

- ・今までの感染予防対策の確認と徹底。
- ・「接触」「密集」「近距離での活動」「向かい合っでの発声」について、可能なものは避け一定の距離を保ち、同じ方向を向くようにし回数や時間を絞るなどして実施。
- ・できるだけ個人の教材教具を使用し、児童同士の貸し借りはしない。
- ・器具や用具を共用で使用する場合は、使用前後の手洗いをを行う。
- ・トイレ休憩については混雑しないよう動線を再度確認し実施。廊下で滞留しないよう、私語を慎むよう指導。

### 【ご家庭でお願いしたいこと】

- ・発熱等風邪の症状がある場合には、自宅で休養することを徹底してください。（レベル2及びレベル3では同居の家族に風邪症状がある場合も登校をひかえるようにしてください）
- ・登校時、児童の検温結果及び健康状態をより丁寧に把握します。（レベル2及びレベル3では、同居の家族の毎日の健康観察を確実に行っていただき、コードモアプリを使って学校へ送信してください）
- ・子ども自身で机など除菌をできるようにするためアルコール除菌ウェットティッシュをご準備ください。（準備でき次第で結構ですので、子どもに持たせてください）

# 2学期の主な行事について

- 9月
- 6年修学旅行  
9月30日(木)、31日(金)
  - 4年校外学習  
9月9日(木)
  - 2年校外学習  
9月14日(火)
  - 3年校外学習  
9月16日(木)

これらの行事は、現在の感染状況を考え、すべて延期します。また、行き先の感染状況などを考え、行き先を含めた行程の見直しを図ります。詳しい日程等が決まりましたら、学年通信等を通じてお知らせします。

- 10月
- くりみフェスタ  
\*期日  
10月23日(土)

本校の音楽会をメインに、飲食を伴う「もちつき」「豚汁」「模擬店」や密になりやすい「バザー」は取りやめ、規模を縮小した形で行う予定です。

発表形態や参観者の制限等配慮が必要だと考えています。詳細が決まり次第お知らせします。

- 10月
- 1年校外学習  
\*期日  
10月14日(木)  
\*行き先  
畜産センター、ひばり公園

- 5年校外学習  
\*10月28日(木)  
\*行き先  
スマイルネット  
パナホーム

★感染状況により変更、中止になることがありますので、ご了承ください。

## 9月の主な行事予定

1	水	メディアコントロールデー
3	金	委員会活動⑥→中止
8	水	フッ化物洗口
9	木	4年校外学習(大津方面)→延期
10	金	クラブ活動⑥→中止
14	火	2年校外学習(米原、長浜方面)→延期
15	水	メディアコントロールデー フッ化物洗口 3年食育指導④
16	木	3年校外学習(大津方面)→延期 天体観測会(地教協主催)
17	金	クラブ活動⑥→中止 にこにこ学習・教育相談日 2年図書館見学→延期
20	月	敬老の日
22	水	フッ化物洗口
23	木	秋分の日
24	金	クラブ活動⑥・たてわり遊び→中止 3年CAP①②→中止
27	月	諸費振替日
28	火	ハッピーソング集会→中止 1年食育指導④
29	水	フッ化物洗口 6年修学旅行1日目→延期
30	木	6年修学旅行2日目→延期

- 11月
- くりみっ子マラソン大会  
\*期日：11月25日(木) 予備日26日  
昨年度の取組を踏まえて、密を防ぐ手立てをとりながら実施する予定です。

## その他の活動について

- 校外から複数で来られる学習活動についてはレベル2の期間については見合わせます。
  - 校外へ出ていく活動についても、「レベル2」の間については見合わせます。
  - 2年生の図書館見学は延期します。
  - 3年生のCAPについては中止します。
  - ハッピーソング集会については中止します。
  - 食育指導については実施します。
- それぞれの活動についての可否の判断やへ校については随時学年通信等で連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。

# 「新しい生活様式」の実践例

## (1)一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。  
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。

### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
  - 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
  - 地域の感染状況に注意する。
- ※高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

## (2)日常生活を営む上での儀保的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒     咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に）     身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



## (3)日常生活の各場面別の生活様式

### 買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

### 娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは、十分に人との間隔を  
もしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

### 公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

### 食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

### イベント等への参加

- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

## (4)働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務     時差通勤でゆったりと     オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン     対面での打合せは換気とマスク



## 「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い 教科活動	部活動 (自由意思の活動)
レベル3	できるだけ2m程度(最低1m)	行わない	個人や少人数でのリスクの低い活動で短時間での活動に限定
レベル2	できるだけ2m程度(最低1m)	リスクの低い活動から徐々に実施 <sup>2</sup>	リスクの低い活動から徐々に実施 <sup>2</sup> し、教師等が活動状況の確認を徹底
レベル1	1mを目安に学級内で最大限の間隔を取ること	十分な感染対策を行った上で実施	十分な感染対策を行った上で実施

文部科学省の「学校の新しい生活様式(衛生管理マニュアル)」より

## 「5つの場面」に気をつけよう

1

飲酒を伴う  
懇親会

2

大人数や長時間の  
飲食

3

マスクなしでの  
会話

4

狭い空間での  
共同生活

5

居場所の  
切り替わり

換気を良くして  
三密を避けよう!



いつでもマスク  
手洗い・消毒忘れずに!

Art by IXima © Crypton Future Media, INC. www.piapro.net



新型コロナウイルス  
感染症対策推進室

内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室ホームページより

## 【2学期からの変更点、保護者の皆様へのお願い】

### コドモンアプリによる検温・体調の報告

これまで、日々の検温と体調の報告については、健康観察シートの提出をいただいております。

文部科学省が定める「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準に基づく滋賀県の「地域感染レベル」は現在「レベル2」です。

「レベル2」の行動基準では、「校舎に入る前に検温結果と健康状態の把握をしておくこと」とされていることから、市内の多くの学校で導入利用されているコドモンアプリによる体温(測定時間)の報告に変更します。

年度途中での変更となりますが、よろしくご協力ください。

※検温の報告は土日もお願ひします。感染者や濃厚接触者となった場合に土日の記録も必要になります。

※同居されている家族等で体調の変化があれば記入してください。

※欠席連絡については連絡帳や電話連絡でもコドモンでも結構です。

#### 報告の仕方

①コドモンアプリを立ち上げる



②連絡アイコンをタップする



連絡

③体温と測定時間を入力する

体温	▼	測定時間	▼
----	---	------	---

④送信する

送信する

## 【感染予防のための新たな取組】

### 飛沫防止ガードの設置

マスク無しの場面となる給食の喫食時は黙食としていますが、咳やくしゃみなど不意に飛沫が飛散することも考えられます。一人一人の机に飛沫防止ガード(右図)を設置することで飛沫の拡散予防に役立てたいと思います。

医師でもある東近江保健所の寺尾所長によると「デルタ株は感染力が強いものの、感染予防のマスク着用、手洗い、うがいの徹底は基本である。主な感染経路は飛沫である。」(令和3年8月20日(金)滋賀報知新聞より)とされており、飛沫の防止が感染予防に効果があると考えております。

8:00までに送信ください

**検温** ✕

本日の体温は何度でしたか？

36.1°C ▼	6:00 ▼
----------	--------

**家族等の状況**

下記の内容をご入力ください

同居している家族等で体調の変化があれば記入してください。健康な場合は記入しないでください。(例)「高校生の姉が発熱」等

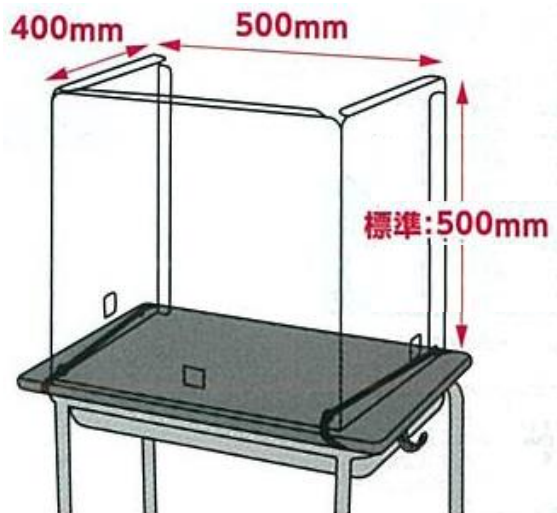
能登川東小学校に送信してもよろしいですか？

送信する

下書き保存

※当画面は「検温機能」と「欠席遅刻機能」のみを利用します。※「お迎え」「その他」は利用しません。送信されても返信はしませんのでご理解ください。※コドモンでの欠席連絡は午前8時までにお願ひします。

Home連絡カレンダーその他

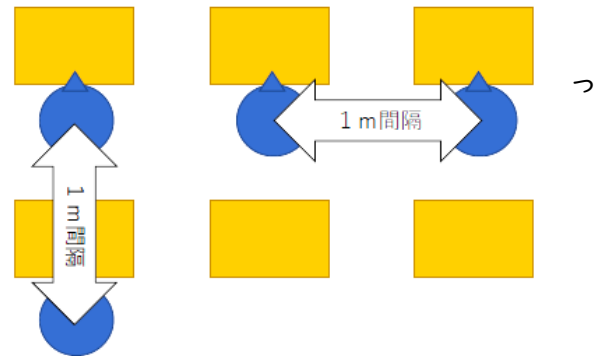


飛沫防止ガードの購入は市の補助金で賄います。

## 教室の机の配置（「レベル2」に対応）

可能な限り3密を避けるため、特別教室等の学校資源や人的資源を学校全体で総合的に考え、次のようにします。

- (1) 全ての学級で児童机の間隔を広げ、前後左右の間隔を1m以上にして、教室いっぱい広がって学習します。
- (2) 教室によっては、机を交互に並べ人と人との距離を確保します。



## 地域感染レベルが「レベル2」で出来る教育活動の実施

### 【教科等の学習活動について】

文部科学省「衛生管理マニュアル」において、各教科における「感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い学習活動」として示されている学習活動等(★)は「レベル2」の期間は停止します。

★対面によるグループ活動等で「近距離で一斉に大きな声で話す活動」

★音楽科：「室内で児童が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等演奏」

★家庭科：「児童同士が近距離で活動する調理実習」

★体育科：「児童生徒が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」

※各教科等でタブレットの活用を進めます。休み時間も含めて児童がいつでも使えるようにします。

### 【教科外の活動について】

★委員会活動及びクラブ活動：異学年の児童が交流したり、活動時に密になる場面が生じたりすることが考えられることから「レベル2」の期間中は委員会活動及びクラブ活動は実施しません。

★たてわり掃除：異学年の児童が交流することから「レベル2」の期間中は中止とします。

★給食後の歯みがき：当面の間（「レベル2」の期間中）は給食後の歯みがきは流しに2名が並んでいる状態で使用することにします。流しに人が多く滞留する状況をつくらないようにします。

○休み時間の過ごし方：暑さ指数を見ながら、戸外の遊びはどのような遊び方がよいのかを考えて実施します。雨が降った日の体育館使用についても、複数の学年が密になる状況が想定されるので、教室等で過ごすことを基本とします。

### 【子どもへの人権の指導について】

新型コロナウイルスには誰もが感染する可能性があります。感染した人が悪いということではありません。もしクラスに新型コロナウイルスに感染した友だちがいたら、自分ならどうするか、自分がコロナに感染したら友だちにどうしてほしいかについて考え、全学年発達段階に応じてそれぞれの自分の行動や考えを見直す指導を続けます。

感染した人や症状のある人を責めるのではなく、思いやりの気持ちをもち、感染した人たちが早く治るよう励まし、治って戻ってきたときには温かく迎えてほしいと思います。もし、自分が感染したり症状があったりしたら、友だちにはどうしてほしいかということを考えて行動してほしいと思います。